

# 千葉県社保協通信

2018年度 — No1 2018年 6月 20日号

〒260-0854 千葉市中央区長洲 1-10-8 自治体福祉セカビル 3F

TEL : 043-225-6790 FAX : 043-221-0138 Eメール [syaho2006@star.ocn.ne.jp](mailto:syaho2006@star.ocn.ne.jp)

## 安倍政治 No !!

## いのちを守る政治へ転換を

## “憲法守れ” 地域からの共同 さらに

千葉県社保協

## 第24回定期総会

6月16日(土)千葉市内で開かれた千葉県社保協第24回定期総会には12団体・12地域社保協59人が出席。1年間の活動を総括し、ひきつぎ「社会保障の拡充は国の責任で」と「25条署名」を推進すること。医療、介護、年金、保育、障害者福祉、生活保護などの課題に取り組み、いのちと暮らしを守る地域づくりのために憲法を活かす共同の運動をさらに広げる活動方針と新たな役員体制と予算を決めました。

「地域に根ざす社保協活動の真価が問われるとき、県社保協の果たす役割は大きい」と鈴木徳男会長が開会あいさつ。

つづいて、来賓の日本共産党寺尾さとし県会議員が「国保や障害者医療助成の改善等を求め、社保協とともに取り組んだ1年」「ひきつぎ運動をさらに発展させていくとともに県議会で力を尽くしたい」と連帯のあいさつをしました。

藤田まつ子事務局長は「安倍政権のすすめる社会保障解体メニュー、『我が事・丸ごと・地域共生社会』の狙いを明らかにし、学習と宣伝を重視」「県と市町村に自治体本来の役割発揮と制度の改善を粘り強く求めた」と1年間の活動をふりかえりました。

そして「運動で築いた成果を確信に共同の行動にさらなる一歩を踏み出すとき」「新たな地域社保協結成と各団体・地域の活動の交流を強めたい」と強調しました。



↑ 出張先の長崎からかけつけた鈴木会長

### ●連帯のごあいさつ・メッセージ

ありがとうございました

- \*中央社会保障推進協議会
- \*東京社会保障推進協議会
- \*神奈川県社会保障推進協議会
- \*埼玉県社会保障推進協議会
- \*山梨県社会保障推進協議会
- \*茨城県社会保障推進協議会
- \*群馬県社会保障推進協議会
- \*日本共産党寺尾さとし県会議員



討論では10団体・2地域の代表が発言しました。

閉会は、大石武夫副会長の音頭で団結ガンバロー。

来年は一斉地方選挙。情勢をしっかりと捉え、学習を深め、住民の実態からの声を国と自治体に届け、憲法を活かす地域づくりに、奮闘することを確認しました。

### ●団体・地域からの報告と発言●

- \*介護保険の現状とこれから → 民医連/宮本在宅支援センター 内藤講平さん
- \*憲法・児童福祉法に基づく保育の在り方とは 保育の現状から考える → 県保育問題協議会 田島潤一さん
- \*人権を踏みこじる生活保護基準引き下げ・法「改正」は違憲 → 県生活と健康を守る会連合会 高野秀純さん
- \*65歳を迎える障害者共通の問題 天海訴訟の意義と経過 → 天海訴訟を支援する会 三橋恒夫さん
- \*入学準備金前倒し支給で前進。さらに就学援助の改善・充実を求めて → 新婦人千葉県本部 松田まつえさん
- \*安心して住み続けられる地域づくり～地域医療と公立病院を守るとりくみ → 自治労連県本部 貫川 理さん
- \*子ども医療費助成制度の拡大と前進めざして → 県保険医協会 宮崎博幸さん
- \*暮らしと商売を押しつぶす消費税～10%増税ストップを → 千葉県商工団体連合会 木幡友子さん
- \*障害者施設で働く職員の労働条件改善を求めて → 医労連/さざんか会労働組合 中川真人さん
- \*県循環器病センターがなくなる!? 県立病院存続で地域医療と地域を守ろう → 市原社保協 渡部剛夫さん
- \*安心の介護保障求め、市に要請・介護保険懇談会 → 柏市社保協/年金者組合柏支部 藤本治雄さん
- \*国保は社会保障制度 国保加入者の権利宣言(私案)を提案 → 県社保協国保部会 鈴木英雄さん